

（仮称）武蔵村山市防災食育センター 整備事業概要について

■ 整備予定地

武蔵村山市榎三丁目30番地の1
旧第二学校給食センター跡地

■ 整備の目的

平常時（学校給食センター等）

- ①市内の小学校に給食を提供する学校給食調理機能
- ②防災講座、食育・栄養講座等の開催など普及啓発を行う拠点機能
- ③給食調理場内の見学通路や展示学習ホールにおける展示学習機能

災害時（総合的な防災施設）

- ①市内避難所等の避難生活者を対象に応急給食を実施する応急給食機能
- ②救援物資（食料関係）の受入・集積、配布などを行う拠点機能
- ③応急給食の実施に必要な米や乾燥具材等を備蓄する備蓄機能

■ 施設の規模

平常時

現時点の小学校給食数 約4,500食
最大調理可能食数 6,000食

災害時

応急給食内容 1食：おにぎり2個と温かい汁物1杯
応急給食数 1日あたり20,000食×3日間＝60,000食

■ 整備事業予定（スケジュール）

防衛補助を財源としていることから、防衛省と調整を図りながら、以下のようなスケジュールで進めることとしています。

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
実施設計 隣接用地購入	工事 工事監理 (旧施設の除却)	工事 工事監理	工事 工事監理	稼働予定 (4月)